The Glamorous Duo

チェロ　池村　佳子 (いけむらよしこ)

兵庫県出身。10歳からチェロを始め、兵庫県立西宮高等学校音楽科卒業。第5回札幌ジュニアチェロコンクール優秀賞受賞。第3回全日本ビバホールチェロコンクール審査員賞、第4回同コンクール第3位入賞。'99年、大阪中央ロータリークラブ創立15周年記念室内楽コンクールにおいて、弦楽四重奏でグランプリ受賞。京都市立芸術大学卒業と同時に、音楽学部賞、京都音楽協会賞受賞。在学中に、定期演奏会においてT.ザンデルリンク指揮、京都市立芸術大学音楽学部オーケストラと協演。大学院賞を得て京都市立芸術大学大学院研究科を修了。'01年度バロックザール賞受賞。チェロを川畑善夫、上塚憲一、上村昇、藤原真理、W.Boettcherの各氏に、室内楽を岸邉百百雄、W.Jahn各氏に師事。これまでにイシハラリリックアンサンブル、いずみシンフォニエッタ大阪などに参加するほか、オーケストラの客演首席奏者としても度々演奏している。'09年まで兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師として後進の指導にあたる。現在「四次元三重奏団」「After hours session」などのメンバーを務めるほか、'14年よりマレーシアに在住、２０１７年日馬友好樹立60周年記念コンサートに出演するなど、ペナン、クアラルンプール、香港などで精力的に演奏活動を展開中。

ピアノ　土屋　友成（つちやともなり）

1987年東京生まれ。6歳のころからシンガポールで、ビッキー・グーンと、シンガポールシンフォニーオーケストラ所属のピアニスト、シェーン・ティオから、ピアノを習い始める。14歳にアイルランドへ移動後、アイルランド王立音楽院に奨学金と共に入学。同年から、国内における各音楽祭において多数優勝。ラフマニノフ国際コンクールで三位、香港でアジア河合国際コンクールで二位を受賞後、アイルランド大統領の自宅を始め、各地のロシア大使館、ロンドンの聖マーティン・イン・ザ・フィールズ教会、マルボロ通りのショット、ギャリックククラブ、クアラルンプールのロシア文化センター、プレナリー劇場、ロシア大使の前などで公開演奏をする。パヴェル・ネルセッシアン、パスカル・ロジェ、エドモンド・バタースビー、クリストファー・エルトン、ステファニア・パサモンテ、エマニュエル・クラソブスキー、ボリス・バーマンと、数多くの世界的ピアニストに師事し、演奏にさまざまな影響を受ける。2005年に、アイルランド王立音楽院と、師匠ディアドリー・ドイルから離れ、フランスに移り、パリのエコール・ノルマルへ転入する。このときの師匠はフランス・クリダで、入学後、同師匠が設立したヒューベルト賞三位を受賞。数年後に、ロンドンにてベンジャミン・カプランに師事しレパートリーを増やす。更に、ロンドンギルドホール音楽院に入学し、マーティン・ロスコー、小川典子、ペーター・ビッツヘルに師事し、演奏マスターを取得と同時に音楽院を卒業。現在は、クアラルンプールに在住。マレーシア国立大学UiTMで専任講師を務めた後、ペナン、大阪、広東、マラッカ、シンガポールなどでも活動範囲を広げ、ソロの演奏、室内楽、レクチャー、審査員などをしながら、国内クラシック音楽における芸術文化の質的向上に貢献している。

CD アルバム発売中

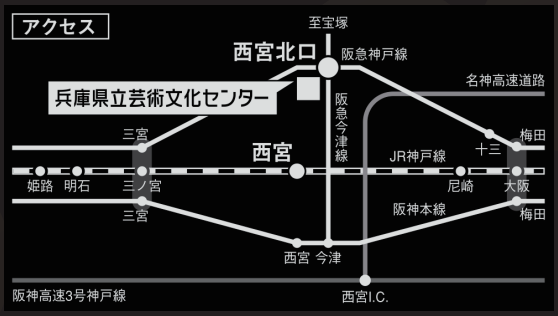
「感動の追求 ――グラマラス・デュオ、ソヴィエト連邦時代に生まれた珠玉のチェロソナタ2曲をここに収録」

ラフマニノフ&ショスタコーヴィチ チェロソナタ
RACHMANINOFF SHOSTAKOVICH CELLO SONATAS

【収録曲】

◆セルゲイ・ラフマニノフ/チェロ・ソナタ ト短調 作品19

◆ドミートリイ・ショスタコーヴィチ/チェロ・ソナタ ニ短調 作品40

【発売日】2018年8月4日　【価格】3,000円(税別)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール